

平成28年度後継者育成支援事業報告書

平成29年3月

公益財団法人京都府生活衛生営業指導センター

はじめに

平成 20 年度から当センターで後継者育成支援事業を始めて本年で 9 年目を迎え、これまで数多くの方々に生活衛生営業の魅力について紹介して参りました。

生活衛生営業は、他の業種以上に後継者不足の問題が深刻で、人手不足の問題も相まって業界全体は縮小傾向にあるといっても過言ではありません。

そうした状況を将来に向かって少しでも改善していこうと、本事業では生活衛生営業の魅力を伝え、理解を深め、将来的に生活衛生営業に従事しようと志す人材を確保することを目的に実施して参りました。

本年度は、「出前授業」「職場体験授業」を開催し、多くの中学生に参加いただき、広く生活衛生営業の魅力や理解を深めることができたのではないかと自負しております。さらに、京都独自の歴史と伝統を継承しながら、生活衛生営業の次代を担う後継者の育成を目的とした講演会を本年度は開催し、後継者育成と事業承継の重要性を再認識いただくよい機会になったと思います。

ここに、これまで各地で開催しました内容を、本報告書にとりまとめいたしましたので、お目通しいただければ幸いです。

結びに、本事業開催にご協力いただきました後継者育成支援協議会の各委員の皆様をはじめ、生活衛生同業組合及び講師の皆様、また開催にご尽力いただきました各学校関係者の皆様並びに京都府、京都市の関係者の皆様に心より深く感謝申し上げます。

平成 29 年 3 月

公益財団法人京都府生活衛生営業指導センター

代表理事 山 岡 景 一 郎

目 次

I 平成28年度後継者育成支援事業の概要 1頁

- 1 後継者育成支援事業 目的
- 2 後継者育成支援事業 協議会名簿
- 3 後継者育成支援事業 協議会日程

II 平成28年度後継者育成支援事業の実施報告 2頁

出 前 授 業

- 1 第1回出前授業 衣笠中学校（ 寿 司 ）
- 2 第2回出前授業 二条中学校（クリーニング）
- 3 第3回出前授業 洛風中学校（ 寿 司 ）
- 4 第4回出前授業 向島中学校（ 麵 類 ）

職 場 体 験 授 業

平安女学院中学校（理容、美容、麺類、寿司）

出前授業受講者アンケート集計結果

後継者育成支援講演会の開催

III 平成28年度後継者育成支援事業の総括 15頁

I 平成28年度後継者育成支援事業の概要

I - 1 後継者育成支援事業 目的

本事業は、若年者へ生活衛生営業の魅力を伝え、理解を深めるとともに、将来的に生活衛生営業に従事したいとする職業観の向上と就業意欲を促し、次代を担う後継者育成につなげていくことを目的に実施する。

I - 2 後継者育成支援事業 協議会名簿

	氏名	所属団体
学識者委員	山岡景一郎（委員長）	平安女学院大学学長
	村山 芳登	公益財団法人京都産業21 京都ものづくり雇用プロジェクト推進センター センター長
業界委員	西堀 慎介	京都府理容生活衛生同業組合 理事長
	阿部 弘	京都府クリーニング生活衛生同業組合 理事長
	奥田 英一	京都府美容業生活衛生同業組合 理事長
	三嶋 吉晴	京都府麺類飲食業生活衛生同業組合 理事長
	宇治田脩孟	京都府寿司生活衛生同業組合 理事長
	園部 平八	京都府料理生活衛生同業組合 副理事長
行政委員	森田 朗	京都府健康福祉部生活衛生課 課長
	小野 尚志	京都市教育委員会事務局 京都まなびの街 生き方探求館 企画推進室 主任専門主事
特別委員	石川 徳雄	公益財団法人京都府生活衛生営業指導センター 専務理事

I - 3 後継者育成支援事業 協議会日程

開催日	開催場所	会議内容
平成28年6月13日（月）	京都ガーデンパレス	具体的な実施計画の策定

Ⅱ 平成28年度後継者育成支援事業の実施報告

出前授業

	実施日	学校名	業種	参加人数
①	平成28年7月4日(月)	京都市立衣笠中学校	寿司	186名
②	平成28年10月12日(水)	京都市立二条中学校	クリーニング	89名
③	平成28年11月25日(金)	京都市立洛風中学校	寿司	16名
④	平成29年1月25日(水)	京都市立向島中学校	麺類	85名

職場体験授業

	実施日	学校名	業種	参加人数
①	平成28年10月27日(木)	平安女学院中学校	理容	26名
②	平成28年10月28日(金)		美容	
③	平成28年10月29日(土)		麺類	
			寿司	

【 出前授業 】

第 1 回京都市立衣笠中学校（京都市北区衣笠衣笠山町 2）

日 時	平成 28 年 7 月 4 日（月） 13:20～14:30
業 種	寿 司
講 師	京都府寿司生活衛生同業組合 花登 一彦 氏、下口 利治 氏、吉田 幸生 氏、小浜 芳樹 氏
参 加 人 数	186 名（2 年生）
内 容	<p>2つのグループに分かれて授業が行われ、寿司の実演をしながら生徒からの質問に答える形式となった。</p> <p>実演では、巻き寿司が行われ、生徒を代表して数名が実際に体験した。簡単そうに講師が巻く様子を真似るものの、実際にはなかなかうまくいかず四苦八苦しながら取り組んでいる様子が会場の笑いを誘っていた。</p> <p>寿司職人になるには、以前は10年以上修行を積むのが一般的であったが、今では個人のお店で約3年、寿司市場では約1年半で、一人前の寿司職人が誕生することや、早く、綺麗に、美しく、そしてお皿に絵を書くように盛り付けていく、芸術的なセンスも寿司職人には求められていることに関心が集まった。</p>



出前授業を受けて特に印象に残ったこと

- ・お寿司を食べるときはいつも「くら寿司」などの回転寿司に行くから、職人さんがどのようにしてにぎっているのか知らなかった。でも、今日実際に見て手際の良さに驚いた。
- ・寿司職人になるのにすごく苦勞すること。最初は掃除だけというところに驚きました。けどお寿司はすごくおいしかったのですごいと思いました。
- ・意外と少ない年月でお店を出せるのはすごいことだと思った。昔からの味とか伝統を守らなければという観点からすると、もっと修行が必要と思うが、3年くらいで自分で自由にできるようになるというのは、きっと裏で努力の連続だと思う。
- ・今まで寿司職人さんの大変さを知らずに当たり前のように過ごしてきましたが、今回の授業で寿司職人ってすごいなあと思いました。
- ・お寿司をつくられる時や後の手際は。より早くお客さんに渡るように、またきれいにつくるためにたくさん修行をされているんだなと思いました。
- ・実際に食べてみて、新鮮な素材の味を確かめられたことです。にぎれるようになるまでの長い期間が必要と聞いて、美しいけど楽ではないと知りました。
- ・仕事をすることは大変なことだけど、お客さんに喜んでもらうためにがんばっている姿がかっこよかったです。あれだけのスピードできれいなおいしいお寿司ができるのが驚きました。仕事に誇りをもっていて素敵だなと思いました。
- ・お寿司を一生懸命にぎってくれて、それを食べられて、しかもたくさんの質問に答えてくれたのでよかった。質問した以上のことを返答してくださって、様々なことが理解できた。



第2回京都市立二条中学校（京都市上京区竹屋町通千本東入主税町 911）

日 時	平成 28 年 10 月 12 日（水） 14:15～15:00
業 種	クリーニング
講 師	京都府クリーニング生活衛生同業組合 横山 正 氏、清水 幹央 氏、十二里 大平 氏
参加人数	89 名（2 年生）
内 容	<p>司会より講師 3 名の紹介後、十二里氏より「クリーニング店って何?」をテーマに、パソコンと動画を使用しながら説明が行われた。クリーニング店にしかできないこと「ドライクリーニング」について、水とドライ溶剤の違いをトイレットペーパーとビン及び水・石油溶剤を使い実験が行われた。この実験は生徒の興味を集めたようで「なぜそうなるのか」と質問が相次いだ。</p> <p>清水氏からは、「仕事」「働くこと」をテーマに、自身がクリーニング業に従事し日頃感じる想いを話された。「プロである以上、失敗は許されない」「約束の積み重ねにより信頼が生まれ、信頼が信用につながる」などの言葉が印象的であった。</p>



出前授業を受けて特に印象に残ったこと

- ・実際に前で水と石油のトイレットペーパーを入れて振る実験をやっていただき、すごくわかりやすく説得力があったこと。
- ・お客さんの喜んだ顔を見たときに、この仕事をやっていてよかったのを聞いたこと。
- ・「洗う」といってもいろいろな方法があることがわかった。水とドライ溶剤では全然重さや溶けやすさが違うことがわかった。
- ・「プロの職業につくからには失敗は許されない」ということです。クリーニング師や美容師などはいいかげんな気持ちでやってはいけないということが改めてわかった。
- ・クリーニング屋さんでしかできない洗濯技術があることがわかり、1つの服を洗うのにいろいろな工夫や苦勞して洗っていて、当たり前のように通っていたクリーニング屋さんの見方も変わって勉強になりました。
- ・信頼を得るには時間がかかるが、信頼を失うのは一瞬ということが印象的だった。
- ・自分の好きなこと、興味のあること、得意なことをあてはめて仕事をしたらいいとわかり、勉強になりました。
- ・クリーニング店には何回か行ったことはあるけど、正直全然この仕事について知らなかった。ただ品物を洗って返すだけの仕事ではないと感じた。接客はもちろん、それ以外に裏方の仕事も大切だと思いました。
- ・仕事を通じて感動を与え、人の役に立ち、人の役に立つことでお金をもらうことが仕事なんだと感動しました。
- ・クリーニングは服を洗うだけでなく人の心も洗っているような気がして、とても良い仕事だと感じました。
- ・思い出の品を責任を持って蘇らした話です。半年かけて蘇らせたのはすごいと思ったし、責任感が大事だと思いました。
- ・クリーニング店でしかできない洗い方でお客様にどれだけ喜んでもらえるか、お役に立てるかを考え工夫している点が印象的でした。

第3回京都市立洛風中学校（京都市中京区雲華院前町 706-3）

日 時	平成 28 年 11 月 25 日（金） 12:50～14:20
業 種	寿司
講 師	京都府寿司生活衛生同業組合 花登 一彦 氏、下口 利治 氏、小浜 芳樹 氏
参 加 人 数	16 名（2 年生）
内 容	<p>寿司職人になったきっかけを 3 名の講師それぞれについて質問があり、3 名とも最初から寿司職人と決めていたわけではなく、様々な要因や選択があって、その道に進まれたというのが印象的であった。</p> <p>また、中学生からは「寿司職人になるにはどれくらいの修行が必要ですか」「寿司職人としてのやりがいは」「回転寿司に行くことはあるんですか」「家庭でお寿司はつくられますか」「お寿司を食べるときのルールやマナーはありますか」「仕込み時間はどれくらいかかりますか」などの質問が相次ぎ、3 名の講師は 1 つ 1 つ丁寧に回答していた。</p> <p>その後、寿司の実演が各班に分かれて実施され、最後に試食を楽しんだ。</p>



出前授業を受けて特に印象に残ったこと

- ・最も印象に残ったのは小浜さんの話です。普通に中・高・大学まで行ってから職人さんになったというお話、とてもびっくりしました。志を立てるのに遅すぎることはない、という名言があるのを立証されたのでとてもよかったです。
- ・寿司の作り方を教えてもらって実際に作ったこと。思ったより具も豪華でとても楽しく、おいしかった。
- ・巻き寿司を作ったのですが、1本作るのにとても時間がかかってしまいました。説明も丁寧でお話もとてもためになりました。
- ・寿司屋の人は寝る間もおしんでやるということと、一人前になるには年月は関係ないということが印象に残った。
- ・職人さんも回転寿司に普通に行くと聞いたのが印象に残りました。裏メニューも意外すぎました。いろんなネタがあって本当においしいなと思いました。
- ・寿司作り体験は職人さんに丁寧に教えていただき、難しかったけど自分でつくったお寿司がとてもおいしかったです。こうすればうまくできるんだと勉強になったし、家でもやってみようと思いました。
- ・意外と普通の人だった。寿司職人ってもっと怖い人だと思っていたのでイメージが変わった。
- ・お寿司がとてもおいしかった。将来の職業を今すぐ無理に決める必要はないと感じて、ゆっくり考えようと思いました。また気にならない人には腹もたたないというのも印象に残りました。
- ・とてもおいしいお寿司、あんなにおいしいのは初めて食べた。醤油をつけなくてもおいしかった。
- ・3人の職人さん、最初から寿司職人になろうと思っていなかったということにびっくりしました。
- ・有名人が職人さんのお店によく来ていることにびっくりしました。

第4回京都市立向島中学校（京都市伏見区向島二ノ丸町 151-55）

日 時	平成 29 年 1 月 25 日（水） 14:15～15:05
業 種	麺 類
講 師	京都府麺類飲食業生活衛生同業組合 堀部 和宏 氏、河村 浩也 氏
参加人数	85 名（1 年生）
内 容	<p>中学生により講師 2 名の紹介後、堀部氏による手打ちそばの実演が始まった。実演内容を中学生にわかりやすく解説するのは河村氏が担当した。</p> <p>手際よくそば粉が練られ、そして固められ、今度は固められたそば粉に麺棒を使用し、徐々に丸く引き伸ばされていく。丸く引き伸ばされたそば粉を四角くした後、束ねられ、そば切り包丁でテンポよく均等に切られていく様子が披露された。間近で見る本格的な手打ちそばに中学生たちは興味深く見入り、そばが出来上がった際には自然と拍手が沸き起こった。</p> <p>実演後、堀部氏によりそば職人としてのこれまでの苦労や大変さ、つらさがある一方、根気よく続けることで得られる満足感や達成感、楽しさがあることが語られ、中学生も静かに耳を傾けていた。</p>



出前授業を受けて特に印象に残ったこと

- ・今までテレビで何度も見たことはあったけど、目の前で見たことは無かったのでいい体験になった。そばを切るところが速くてすごくよかった。
- ・職人さんの筋肉がすごかった。目の前でそばをうっているところを初めて見れて、そばを細く切っていくところがとてもよかった。
- ・そばを速く切ることが一番印象に残った。生地がちぎれることなくきれいに仕上がって、とても繊細な仕事だった。
- ・年下でも1日入るのが早かったら、敬語でしゃべらないといけないのが印象に残った。
- ・そばを切るときに、まっすぐにしてから切る作業をととても速くしていてすごいと思った。また、切る幅もずっと一緒の所がすごかった。
- ・やっぱり最後まで貫く気持ちが大切だと思った。
- ・しんどいことがあっても、その職業の楽しいと思うところを見つけて続けていくというところが、最も印象に残りました。
- ・どんな職業についてもしんどく忙しいけど、うれしいこと楽しいことがあることを感じた。
- ・そば職人の大晦日の過ごし方がわかってよかったです。

(教職員からのご意見)

職人という言葉は理解しているつもりでしたが、やはり修行を積んで第一線で活躍されている方の技はもちろんのこと、言葉も説得力があり大変勉強になりました。



【 職場体験授業 】

平安女学院中学校（京都市上京区烏丸通下立売西入）

日 時	平成 28 年 10 月 27 日（木）、28 日（金）、29 日（土） 8:30～17:00 の間で 8 時間程度実施
業 種	理容、美容、麺類、寿司
受入店舗名	理容組合 … HAIR SALON NEZU、理容やまぐち、株式会社テト Hair Resort KIMURA&Healing Space ゆらぎ 美容組合 … リオ美容室 麺類組合 … 有喜屋 先斗町本店、河道屋銀華 北大路ビブレ店、 招福亭、松葉、かく谷老舗、本家 田毎、いわを 寿司組合 … 京・朱雀 すし市場
参加人数	26 名（2 年生）
内 容	<p>平安女学院中学校の学生が 2 名 1 組のペアになり、上記受入れ店舗で職場体験授業が実施された。</p> <p>店舗では、生徒に対し開店準備の掃除や配膳のお手伝い、挨拶の仕方などが教えられ、実際に来店された顧客にやや緊張しながらも丁寧に対応する姿が印象的であった。</p> <p>また、今回生徒を受け入れていただいたお店の皆様からは、まじめに仕事に取り組む生徒達の姿勢に感心する声を多数いただいた。</p>



インターンシップ前後の私とわたしの将来

- ・インターンシップに行く前は、接客とか人見知りの私になんかできないし、従業員さんが怖かったらどうしようとか、すごく不安で、はっきり言うと言いたくありませんでした。しかし、いざ行ってみるとすごく優しく接してもらったり、1つ1つの仕事がとても楽しかったり、すごく行って良かったと思いました。そして、お店はこうやって成り立っているんだ、とたくさんのことを学びました。今回のインターンシップを通して、笑顔で接することの大切さ、大きな声でハキハキと話すこと大切さ、挨拶の大切さがよくわかりました。
- ・お店で働かせてもらう前は不安で緊張していましたが、お店の方々が丁寧に説明してください、お店の方々の温かみを感じるようになりました。最初に担当したのは食器洗いで、その後に盛り付けやお茶の用意をしました。1日1日にやりがいを感じる充実した日々になりました。その中で食器をさげる時に、食べ残しや食べ方が汚かったりすると、すごく嫌な気持ちになりました。生ゴミがどんどん増えて悲しくなりました。でも、きれいに食べて「ありがとう」と言ってもらえると、気持ちが良くて嬉しいです。だから、私は将来きちんと綺麗に食べることでできる食事のマナーのある女性になりたいと思いました。また感謝の気持ちが素直に言える人になりたいなと思いました。
- ・インターンシップと聞いて最初は行きたくないと思っていました。ですが、お店の皆さんが優しく接して下さって、わからないことも1つ1つ教えていただいたので楽しかったです。お店の方に「365日のうち1日1つ何かを学べば、1年を通して365個のことが身につく」と教えていただきました。この3日間で私は言われた通り3つのことを学びました。「人に喜んでもらうにはどうするか」「自分の行動は適しているか」「感謝の気持ちをどう伝えるか」ということです。私が将来、何か職についた時、人に喜びを与え、自分にしかできないことをし、協力してくれた周りの人々に「ありがとう」を言える人になりたいと思います。今回お世話になった皆さんにも恩返しができるよう自分の夢を叶えるための努力を1日1つずつしていこうと思います。



【 出前授業 受講者アンケート集計結果 】

【1】 授業を受講して、全体的にあなたの評価はどうでしたか。

回答内容	回答数	回答割合
1. 非常に良かった	169	46.3%
2. 良かった	160	43.8%
3. ふつう	35	9.6%
4. その他	1	0.3%

【2】 授業を通じて、あなたは将来この職業に就きたいと思いましたか。

回答内容	回答数	回答割合
1. やってみたいと思う	12	3.7%
2. 興味はある	108	33.4%
3. 何ともいえない	197	61.0%
4. その他	6	1.9%

【3】 将来就きたい職業ベスト20

順位	職業名	回答数	順位	職業名	回答数
1	保育士	62	11	テレビ業界	19
2	スポーツ選手	53	11	歌手	19
3	教師	44	13	医師	18
4	公務員	38	14	看護師	17
5	建築家	34	15	エンジニア	16
6	美容師	31	16	ブライダルコーディネーター	15
7	パティシエ	29	16	声優	15
8	幼稚園教諭	26	16	編集者	15
8	調理師	26	19	スタイリスト	14
10	ファッションデザイナー	25	19	作家	14

【 後継者育成支援講演会の開催 】

日 時	平成 29 年 3 月 9 日 (木) 14:00～15:30
場 所	平安女学院大学京都キャンパス (室町館) 1 階「M ホール」
講 師	臨済宗天龍寺派 三秀院住職 (天龍寺顧問) 梅 承 昭 氏 とが じょうしょう 昭和 17 年生まれ。昭和 42 年神戸祥福寺専門道場入門。山田無文老師の指導を受ける。昭和 58 年財団法人禅文化研究所事務局長、平成 24 年退任。昭和 60 年三秀院住職、平成 7 年天龍寺庶務部長、平成 13 年天龍寺宗務総長 (5 期)、平成 28 年天龍寺顧問。
参加人数	60 名
内 容	<p>演題「京都の歴史に学ぶ」～禅から知る後継者の心得～</p> <p>仏教の教えに基づき、様々な宗派にわかれ禅宗が誕生した。禅宗は臨済宗、曹洞宗、黄檗宗の 3 つに大別されている。臨済宗は 14 の寺派があり、うち京都には 7 寺派、7 本山がある。①天龍寺派②相国寺派③建仁寺派④南禅寺派⑤妙心寺派⑥東福寺派⑦大徳寺派の 7 つである。</p> <p>京都は観光地として多くの外国人等の観光客が押し寄せている。そうした観光客に対し、すべての物を見せ過ぎているように感じられるとのこと。もっと「見せない京都」を売りにして、京都を深く知り、何度も京都を訪れてもらうよう魅力を演出することが必要ではないか。すべての京都を出し尽くしては、その時点で観光産業は衰退してしまうと持論を展開された。</p> <p>京都の歴史や伝統、風習を大切にしながらも、常に何かに挑戦することもまた必要であることを、事例を交えながらお話いただいた。こうしたお話を踏まえ、後継者育成や事業承継もまた、異なる視点を持ち、新しい発想や方向性を見出し、挑戦していく姿勢が重要だということをお伝えいただいたように感じられた。</p>



Ⅲ 平成28年度後継者育成支援事業の総括

本年度の事業実施において、京都市教育委員会のご協力により4つの中学校から出前授業の申込をいただき、また職場体験授業については、平安女学院中学校からご依頼いただき実施することができました。さらに、本年度は後継者育成支援講演会を開催し、生活衛生営業を営む多くの方々に後継者育成や事業承継の重要性を再認識いただくことができました。

各中学校の先生や講師の皆様、大変お忙しい中、授業の打合せや会場の提供、対応などのご協力をいただき、本事業を無事終えることができました。心より感謝申し上げます。

1. 出前授業について

生活衛生同業組合のご協力により、寿司、クリーニング、麺類の各組合を代表する職人を講師に招き、プロとしての卓越した技や技能を多くの中学生に披露いただきました。

また、職人になるまでの努力や苦勞、仕事をしていく上での責任感や協調性の大切さ、そして何よりも働くことで得られる達成感や充実感を、講師自らの経験や体験を交え語っていただいたことで、多くの中学生に深く記憶として刻まれたように感じられました。

2. 職場体験授業について

今年度は平安女学院中学校からご依頼をいただき、理容、美容、麺類、寿司組合からご紹介を受けた合計13店舗で、3日間にわたり職場体験授業を実施することができました。

実店舗で学ぶ授業に参加した生徒からは「仕事は大変だと実感した。『ありがとう』の言葉をお客さんからいただいたのがすごくうれしかった」との感想をいただきました。大変お忙しいところ生徒の受入れにご協力いただきました各店舗の皆様に感謝申し上げます。

3. 後継者育成支援講演会について

直面する生活衛生営業の後継者不足の問題を早急に改善すべく、京都の歴史と伝統を継承し京都らしさを保ちながら、生活衛生営業の次代を担う後継者を育成することを目的に「後継者育成支援講演会」を開催いたしました。

講師に臨済宗天龍寺派の梅住職をお招きし、京都の歴史を学び、さらに禅の教えに基づいた事業後継者の心得についてご講演いただき、参加した多くの生活衛生営業者に向けて後継者問題について解決を見出すヒントを与えていただき、非常に有意義な講演会となりました。

4. 事業効果について

本事業は、生活衛生営業の魅力伝え理解を深めることで、次の生活衛生営業を担う後継者や人材を育成することを目的に実施しています。

出前授業や職場体験授業は主に中学生を対象に実施していることから、すぐに後継者育成につながるものではありませんが、生活衛生営業の魅力伝え、理解を深めることができた点では事業効果として十分にあったと思われまます。

さらに、現在直面する生活衛生営業の後継者不足の問題については、持続可能な経営を推進していくためにも、現状の課題・問題点の整理、解決するための方策の検討、そして絶えず挑戦していく姿勢が重要であることを講演会を通じて広く周知できたのではないかと考えております。

引き続き来年度以降もこうした取組みを実施していくことで、生活衛生営業の魅力伝え、後継者を育て、生活衛生営業の経営の安定につなげていく所存です。

平成 28 年度後継者育成支援事業報告書

平成 29 年 3 月

公益財団法人京都府生活衛生営業指導センター

〒606-8221 京都市左京区田中西樋ノ口町90

TEL:075-722-2051 FAX:075-711-6123